

捨てればごみ、分ければ資源

平成25年8月7日（水）に、二村台3丁目（3区）の燃えないごみの分別状況について調査を行いました。結果は、裏面のとおりです。

収集したごみの中には、中身の入ったライター及びスプレー缶が入っていました。これらの行為は、ゴミ収集車の火災事故にもつながり危険でありその後のごみの処理にも影響が出ます。

また収集したごみの中には、資源ごみが約18.1%混ざっていました。

特に金属であるスチール・アルミ類、ビン類といった資源ごみが多くみられました。

収集したごみのうち約27.6%が小型家電でした。前年度より試験的に小型家電を回収し、金属資源としてリサイクルを行っております。小型家電は不燃ごみにもお出しいただけますが、小型家電として別紙チラシの回収場所にお出しいただきますと、ごみの減量化や資源の有効利用につながりますので、ご協力をお願いいたします。



缶だけではなく、鍋やフライパン、やかんなども資源ごみです。また、スプレー缶は必ず中身を使い切って穴をあけて

平成25年度 不燃ごみ組成調査結果

調査日 平成25年 8月7日 対象区域 二村台3区

分別種類	分別品目	重量 (kg)	重量比率 (%)
不燃ごみ (70.5%)	不燃ごみ計	74	70.5
	不燃ごみのうち家電	29	27.6
可燃ごみ (11.4%)	可燃ごみ計	12	11.4
	可燃ごみのうち生ごみ	0	
資源ごみ (18.1%)	プラスチック製容器包装	1	1.0
	紙製容器包装	1	1.0
	牛乳パック	0	
	衣類・布類	0	
	ペットボトル	2本	
	アルミ	0.8	0.8
	スチール	12.0	11.3
	ビン(乳液・化粧水・整髪料・美容液・香水・育毛剤)	0	
	ビン(飲食用)	3	2.9
	乾電池	1.2	1.1
粗大ごみ	粗大ごみ	0	
合 計		105	100.0

平成25年度不燃ごみ組成調査結果(重量比率)

